

## 第22回兵庫県ビーチバレーボール高等学校選手権大会の注意事項

### 【競技運営上の注意事項】

1. 試合方法は、21点1セットマッチ（ラリーポイント制）で行います。ノーキャップ（20対20）になれば、2点リードするまで競技は続ける。
2. 大会1日目は男女ともベスト16まで試合（男子m32・女子w41）を行う予定です。試合の進行状況には十分注意をしてください。大会2日目は午前10時試合開始予定です。
3. 設定時間はありません。大会1日目は男女ともすべて追い込み形式で行います。大会2日目は試合間に4人制の試合を行います。
4. 選手は試合番号が近づけば、選手招集テントで待機してください。（待機中にトスを行い、コート・サービス順等を決定しサインをする。）
5. 前試合終了後すぐに、次に対戦する両チームは2分間合同の公式練習に入ります。
6. 22日（土）の男子コート第1試合のコートオフィシャル（線審2名・点示2名）は、第10,11,12試合目の両チームで行う。女子コートは第10,11,12試合目の両チームで行う。  
23日（日）の男子コート第1試合（m33、m34、m35）のコートオフィシャル（線審2名・点示2名）は、第38,39,40試合目、女子コート（w42、w43、w44）は第47,48,49試合目の両チームで行う。  
両日とも第2試合以降は前試合の両チーム4名で行う。（前試合の両チーム4名は、コートオフィシャルがあるので、次の試合終了までコートを離れないようにしてください。）
7. 各コート第1試合の主審は事前に連絡します。第2試合以降は原則前試合負けチームの引率の先生でお願いします。副審はつけません。複数チーム参加の引率の先生は、チームの応援より審判を優先させてください。
8. トーナメント後半の審判の関係もありますので、引率の先生でお帰りの際は、本部の（紀谷・山内）までご連絡ください。

### 【審判上の注意事項】

1. サーブレシーブ及びソフトアタックで、指先を使ったオーバーハンドでプレーした場合、ボールの出がおかしい時は、すべてダブルコンタクトの反則として処理をする。
2. チームの1回目のプレーで、指先を使ったオーバーハンドでなければ、左右のばらつきがあっても反則ではない。
3. オーバーハンドのトスアップの時、ボールを持ち込むとキャッチの反則として処理をする。（ダブルコンタクトについてはインドアの基準に準じる。）
4. アタックヒットの反則
  - a) ティッププレーでアタックヒットを完了した時。
  - b) オーバーハンドパスで両肩に対して垂直でない方向にアタックヒットを完了した時。
5. サービスの試技は無い。（5秒以内）サービスのネットインはOK。
6. ブロックは、チームの1回目のプレーとして数える。
7. 1セットにつき1回のタイムアウト（30秒間）が認められる。（ゲームキャプテンのみが要求できる。）
8. 得点の合計が7の倍数になるたびにコートスイッチを行う。
9. ボールデッドの後プレーヤーは、速やかにサングラスを拭き、砂を落とし次のラリーに備える。（ラリー間は12秒）

### 【その他】

1. 宿泊者以外の慶野松原荘への立ち入りは禁止とする。トイレについては駐車場のトイレを使用する。
2. ゴミの処理や貴重品の管理については各校で責任を持って指導してください。
3. 全国大会への出場枠は、男子：1チーム 女子：2チームです。（男子：8/9～12 大阪 女子：8/8～11 愛媛）
4. 近畿大会への出場枠は、男女とも各6チームです。（8/31 大阪）